

【施策～具体的な取組～】

市役所は目的を達成するために、次の取組を行います。

喜びを感じながら

安心して子育てをする

ことができる取組

子育てや結婚を

したい人ができる

ようにするための取組

子育てを応援する

気持ちを手助けする

取組



相模原市子育て応援条例

～子ども向けわかりやすい版～



【相模原市子育て応援条例ってなに？】

- 相模原市では、子育てをしたい人や子育てをしている人たちを応援するときに、大切にする考え方などをまとめた文書です。

【相模原市子育て応援条例は

どのようにしてつくられたの？】

- 子どもや子育てに関する仕事を専門とする大人からの意見や、子育てをしている人たちなどにアンケート調査を行い作りました。

【条例をつくってどうしたいの？】

- 相模原市で子育てをしている人や子育てをしたい人たちをみんなで応援し、喜びを感じながら安心して子育てをすることができる社会をつくることを目指します。
- 子育てをしている人や子育てをしたい人たちを、地域の人たち、会社の人たちなどにも応援してもらえるよう、役割を決めています。



【基本理念～基本的な考え方～】

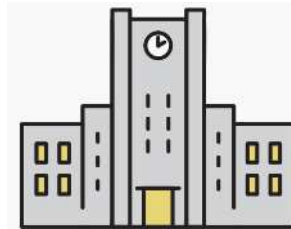
● 応援をするときは、一人ひとりが違う人で、結婚や子どもを育てることには、いろいろな考えかたがあることを認めて、これを大切にします。

● 市役所、地域の人たち、会社の人たち、学校や子育てに関する施設や団体に
関わる人たちはみんなで協力します。

● 子どもを育てている人たちがみんなに温かく見守られ、喜びを感じながら安心して
子育てをすることができる社会を目指します。

【市の責務～市役所がやること～】

● 市役所はそれぞれの人たちが
役割を果たしながら、
みんなで助け合いが
できるように手助けをします。



【市民の役割 ～地域の人たちにして欲しいこと～】

● 地域の人たちそれぞれが子育てに関心を持ち、
温かく見守り、みんなで
子どもを育てている
人たちを応援する
ようにします。



【目的～達成したいこと～】

● みんなに温かく見守られ、喜びを感じながら安心して子育てをすることができ
る社会を目指します。

● 結婚したいと思っている人が結婚でき、子どもを育てたいと思っている人が
子どもを育てることができるように応援します。

相模原市子育て応援条例の内容

～子育て世代を応援する

取組、目的や考え方～



★子どもとは・・・高校生までの
人をいいます。

★子育て世代とは・・・子ども
を育てたいと思っている人、
実際に子どもを育てている
人たちをいいます。

【事業者の役割～会社の人たちに して欲しいこと～】

● 会社の人、仕事と子育ての両方が
できるような職場づくりを
すす
進めます。

※例えば、小さな子どもを育てる
間、仕事をお休みできます。



【学び・育ちの施設等関係者の役割 ～学校や子育てに関する施設・団体に 関わる人たちにして欲しいこと～】

● 学校や子育てに関する施設・
団体に関わる人たちは、
保護者や地域の人たちと協力
しながら、子どもが健やかに育つ
ような環境づくりを進めるようにします。

